

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

5

May 2019

No.290



父から受け継いだ盆栽を後世に

ENJOY LIFE

エンジョイライフ

三川支所管内 **佐藤 久也**さん(85)



希少性の高い
白い花を咲かせるサンザシの
盆栽が開花するのが
楽しみだそうです。

私が25歳の時に父が亡くなり、「父が趣味でやっていた盆栽を枯らすわけにはいかない」と思い立ち、盆栽を受け継いで60年目になります。

現在は約40鉢を育てていますが、季節によって手入れの仕方が変わります。盆栽は何事もタイミングが重要で、植え替えの時期を逃すと枯れてしまうなど、毎日よく観察しながら我が子のように見守っています。

まだ手が加えられていない木を買ってきて、自分好みのものを一から仕上げることも醍醐味の1つ。娘も盆栽をやっているの将来は盆栽を託し、代々受け継いでいってほしいです。



地元での農業に確かな充実感

FAMILY FARM

ファミリーファーム



兄と協力しながら
消費者が安心して食べられる
高品質な米を栽培して
いきたいです。

温海支所管内 **伊藤 大悟**さん(39)・**広隆**さん(34)



大悟さん、広隆さん

(大悟さん)10年前より会社勤務をしながら、弟と一緒に父の稲作を手伝い、現在は「ひとめぼれ」を1.2%で作付けしています。私と弟は水田の草刈りや肥料散布、代掻きなど手分けして作業しています。仕事と両立しての作業になるため大変ではありますが、稲が真っ直ぐ、立派に育った時はやりがいを感じます。将来は作付面積を維持しながら、兄弟で農家を継ごうと考えています。

昨年(株)あつみ農地保全組合より1.5%の水田管理を委託されており、耕作放棄地が増える中、この地域の水田を守ってきたいという想いがあります。また、育苗組合にも参加し、地元の仲間たちと苗づくりをして地域の稲作に貢献できることへ充実感があります。

J A青年部の活動では、看板作成時や集会などで盟友たちと情報交換することも多く、今後も充実した活動にしていきたいです。

SHONOSEI TRY

庄農生トライ

食の大切さと楽しさを伝えられる人へ

食品科学科3年 **兼古 柚**さん 庄内町



私は食について学びたいと思い、庄内農業高等学校に入学しました。2年生の時に選択できる「食品製造」の授業で、小麦アレルギーの

人でも美味しく頂けるグルテンフリーの米粉シフォンケーキを作りました。私にとっては衝撃的なことで、アレルギーフリーを知るきっかけとなりました。また、野菜栽培や収穫感謝祭を通して、食への感謝の気持ちや農業の楽しさを学ぶことができました。

高校卒業後は幼児保育を学べる学校に進学し、子供たちと一緒に野菜の栽培を通して、食の大切さと楽しさを伝えられる保育士・幼稚園教諭になりたいと思っています。そのため、残り少ない学校生活を今以上に充実したものにしていきたいです。



喧嘩はしても
とっても仲良しな姉弟です。

檜引支所管内 **佐藤 花穂**ちゃん(3)・**史琉**くん(2)

AITO KIDS

あいとキッズ

可愛いほっぺがトレードマークの花穂ちゃんは、好き嫌いせず何でも食べます。イチゴが大好きで弟の面倒見も良く、保育園では粘土とブロック遊びがマイブームなんだそうです。

いろんなことに興味津々な史琉くんが、一番熱中していることは働く車。自宅のトラクターや除雪機、おもちゃのショベルカーに乗ることが大好きです。

喧嘩はしても仲がいい2人に「元気でこのびと育ててほしい」とご家族からでした。



平成19年 (2007)

- 5月・羽黒地区の献饌田で御田植祭(初開催) ⑦
- 9月・羽黒地区の献饌田で抜穂祭(初開催)

平成20年 (2008)

- 1月・特産品「はえぬき麺」が「優良ふるさと食品中央コンクール(国産農産品利用部門)」で最高賞受賞
- 10月・三川基幹支所移転
- 11月・JA・SS新朝日セルフ「タキタロードあさひ」オープン

平成21年 (2009)

- 10月 県産オリジナル水稲品種「つや姫」初出荷式 ⑧
- 12月・湯殿山スキー学校とスポンサー契約

平成22年 (2010)

- 7月・若い男女に出会いの場を提供する「ふれあい交流会」開催

平成23年 (2011)

- 2月・当JA総合取引ポイント制度がスタート
- 3月・東日本大震災発生による緊急支援米を配送 ⑨

平成24年 (2012)

- 4月・東日本大震災の被災者へ義援金
- 7月・定期積金新プラン「愛土の旅くらぶ」スタート

平成25年 (2013)

- 8月・県内JAで初の「CS改善プログラム」を導入
- 8月・庄内柿北海道出荷100周年記念交流事業を北海道で開催

平成26年 (2014)

- 6月・「焼畑あつみかぶ」商標登録
- 6月・株あいとサービス本店事業所開所式
- 11月・月山ワイン山ぶどう研究所が「平成26年度大高根農場記念山形県農業賞」を受賞

平成27年 (2015)

- 1月・櫛引地区に低温倉庫が完成
- 4月・福祉介護事業スタート
- 11月・当JA合併20周年記念式典並びに記念講演会を開催 ⑩

平成28年 (2016)

- 1月・総貯金残高1100億円突破記念祝賀会
- 11月・庄内産豚肉 香港初出荷式

平成29年 (2017)

- 3月・園芸販売高40億円必達大会を開催 ⑪
- 4月・第11回フェミニナリーズ世界ワインコンクールで「月山ワイン ソレイユ・ルパン ヤマソービニオン2014」が金賞獲得
- 8月・ジャパンワインチャレンジ2017で「月山ワイン ソレイユ・ルパン 甲州シュール・リー2016」が金賞獲得

平成30年 (2018)

- 7月・産直施設「んめ農マルシェ」オープン ⑫
- 7月・日本ワインコンクール2018で「月山ワイン 豊稈神話 甲州」が金賞を獲得
- 10月・通所介護施設「えがお・デ・あいと」オープン ⑬
- 11月・庄内地区5JAとJA共済連山形が県立庄内農業高等学校へ農業機械等を寄贈

平成31年 (2019)

- 1月・当JAが鶴岡市等の産学官6者で、農業の人材育成・確保に関する協定を締結 ⑭
- 3月・園芸作物推進研修会を開催

JA庄内たがわの歩み

時代は、平成 から令和へ。



激動の31年間。

平成は、日本経済や農業情勢にとって激動とも言える時代でありました。その平成が終わりを告げ、「令和」という元号のもと新しい時代に入りました。

平成は、8つの単位農協が合併し、JA庄内たがわとして発足するなど、当JAの門出となる時代でもありました。今後も組合員・地域の皆様とともに育んできた「絆」を大切にし、農業と地域の未来を切り拓くべくJA役職員一丸となって事業運営に取り組んで参ります。

今回は、当JAが歩んできた平成の歴史を振り返って参ります。

平成7年 (1995)

- 4月・庄内たがわ農業協同組合誕生 ①
- 7月・JA農政対策推進協議会設立総会

平成8年 (1996)

- 3月・青年部設立総会
- 4月・生産組合長会設立総会
- 7月・庄内柿生産組織連絡協議会設立総会

平成9年 (1997)

- 5月・ホームページ「JA庄内たがわの美味」を開設
- 9月・新余目西部カントリーエレベーター稼働

平成10年 (1998)

- 2月・JA助け合い組織「ふれあいハッピー」発会式
- 4月・広域配送センターオープン

平成11年 (1999)

- 2月・第一回庄内柿生産者大会 ②
- 11月・ホームページ「もっけだネット」立ち上げ

平成12年 (2000)

- 1月・月山ワイン創業二十周年記念式典
- 5月・JAグリーンふじしま店オープン ③

平成13年 (2001)

- 8月・枝豆新ブランド「庄内ちやまめ」初出荷式 ④
- 9月・立川カントリーエレベーター稼働

平成14年 (2002)

- 5月・農業ヘルパーセンター事業がスタート
- 6月・自動車展示場オープン

平成15年 (2003)

- 2月・企業協会の「飛翔会」発足
- 5月・JAのシンボルマーク、キャラクター、ロゴ、キャッチフレーズの披露記者会見

平成16年 (2004)

- 4月・アスバラガス部会設立総会
- 10月・新潟県中越地震の被災地へJA女性部が手作りおにぎり1万食を提供 ⑤

平成17年 (2005)

- 1月・女性部発足10周年・海外女性文化交流研修会
- 3月・生活協同組合「共立社」と祭事事業提携
- 6月・JA庄内たがわ合併10周年式典 ⑥

平成18年 (2006)

- 7月・新余目基幹支所オープン
- 8月・集落農業ビジョン推進大会
- ・藤島基幹支所オープン
- 11月・JAグリーンコーナー庄内町オープン

初期生育確保へ健苗育成を指導

当JA藤島支所の米穀指導員は4月22～26日、同地区の水稲育苗ハウスを巡回し、生育状況の確認や今後の育苗管理、本田準備について指導した。指導員は「浸種時期の低温で一部に出芽不揃いが見られたが、大きな病害もなく推移している」と総括。今後も初期生育確保に向け温度・水管理等の徹底を促していく。



圃場管理学び品質向上へ

当JA柳引支所キュウリ部会員らは4月16日、2～3月に定植した同地区の圃場10か所を巡回し、生育状況や今後の栽培管理を確認した。

生育は例年より1週間程遅れていたが、順調に推移。同行した種苗メーカー担当者は「温度管理と早期防除を徹底し、しっかり灌水するように」と呼び掛けた。



大玉比率向上「コア」に期待

当JAいちごの会は4月17日、鶴岡市で圃場を巡回し、生育状況や今後の栽培管理などを確認した。

今年度の生育は、3月の天候が良く、肥培管理の徹底により順調に進んでいる。昨年度から作付品種を「コア」に変えた結果、大玉比率が向上。昨年度より1トンの増の3.5トンを目標に関東圏の取引先へ出荷していく。



伝統食・笹巻き作りを体験

当JA運営の産直「んめ農マルシェ」は4月14日、同施設で庄内の伝統食「笹巻き」の料理教室を開いた。

参加した15人は講師の説明を熱心に聞き入り、笹を巻く作業に苦労しながらも出来上がりを喜んでいった。産直では、今後も旬の農産物を特価で販売するイベント等を多数催し、会員・利用者の拡大を目指していく。



JA NEWS

定植後の圃場管理学ぶ

当JA花き部会トルコギキョウ専門部員らは4月4日、庄内町の2～3月に定植した圃場を巡回し、圃場管理や適期の定植方法を確認した。

気温変化への対応策や圃場管理の留意点について、部員らが情報を交換し合い、園芸特産指導員からアドバイスを受けた。6月上旬には芽整理講習会を開く予定。夏切り出荷は7月上旬より始まる見込みだ。



「出向く体制」強化で更なる飛躍を誓う

当JAは4月17日、本所で信用事業推進大会を開き、農林中央金庫山形支店の宮治仁志支店長をはじめ、役員ら約60人が出席した。

今年度も事業間連携を密にし、資金需要やニーズの発掘へ「出向く体制」を強化する他、組合員・利用者の安定的な資産形成のサポートに取り組み、金融アドバイザーを筆頭に更なる提案型推進を実践していく。



地域とJAを結ぶネットワーク

各地の話題を追って

園芸大国山形の実現へ

JA全農山形は4月18日、山形市で今年度の園芸拡大推進大会を開いた。生産者や実需者ら、JA役職員等の約250人が参加し、「園芸大国山形」の実現に向けた「集荷・販売みらい戦略」と重点実施策を確認・推進することを誓った。今年度の集荷目標を園芸品目毎に設定したほか、直販事業は80億円を目標に、2021年度の130億円達成へ繋げていく。



地域に根差した推進で目標達成を

当JAは4月9日、鶴岡市で共済事業目標必達大会を開き、出席したJA共済連関係者や役員・ライフアドバイザーら約70人が目標達成へ決意を固めた。

今年度は推進総合額1667万円の早期達成を目標に、3Q訪問活動や地域貢献活動等による次世代・次々世代との接点確保、タブレット端末の積極的活用を推進し、顧客満足度向上に繋げていく。



4月7日開催

生産組合長会通常総会

■平成30年度事業概要

静岡県への消費地調査や関東への先進地研修を実施し、県産米の評価や消費動向を認識した。

■平成31年度事業計画

地域に見合った栽培基準を設け、有機・特別栽培米の推進やこだわり米の生産を拡大していく。また、「雪若丸」の作付面積増加に伴い、品種特性を活かした安定生産に努めていく。

4月11日開催

アスパラガス部会通常総会

■平成30年度事業概要

4月の低温の影響で収穫量は減少したが、市場の需要に合わせて出荷ができたため、単価は例年並みで推移し、安定した販売ができた。

■平成31年度事業計画

10㍓での平均収穫量400㍓、販売額1.8億円を目標に、肥培管理と病害虫防除を徹底し、収穫量確保のため長期立茎栽培を部会員に勧めていく。

4月12日開催

ブルーベリー部会通常総会

■平成30年度事業概要

過熟による実が潰れることへの対応として、早期収穫を実施したことにより過熟を防ぐことができ、クレームが大幅に減少した。また、病害虫防除の徹底により品質向上にも繋がった。

■平成31年度事業計画

品質差を解消するため荷受けの検品体制を強化し、主な取引先である生活協同組合に安定した出荷をするため栽培講習会や目ざろえ会を開き、栽培技術向上を図っていく。

4月3日開催

オクラ部会通常総会

■平成30年度事業概要

8月の台風の影響でスレ果や葉落ちなどが一部の圃場で見受けられたが、排水対策を徹底していたため浸水による病害を防ぐことができ、一定の収穫量確保に繋がった。

■平成31年度事業計画

出荷規格の違反防止のため検品体制を強化し、市場からの引き合いが強いA品Mサイズ規格90%以上の出荷を目標にしていく。

山形県JA信用・共済事業 推進大会で表彰

4月19日に山形市で開かれた推進大会で、2018年度の信用・共済事業において、目標達成に貢献し優秀な成績をおさめたJAや店舗、渉外担当者が表彰された。表彰者は右記の通り。(敬称略)



共済部門



信用部門

信用部門

- 店舗表彰**
総合推進の部
第4位 立川支所
- 渉外担当者表彰**
渉外総合の部
第2位 太田浩司 (三川支所)
第6位 斎藤由美 (温海支所)
- 個人ローンの部
第2位 太田浩司 (三川支所)
第5位 石川 里 (本所)
第9位 三浦哲哉 (櫛引支所)
第9位 富樫広明 (本所)
- 年金の部
第1位 齋藤和貴 (本所)
第2位 田林裕貴 (本所)
第3位 齋藤華苗 (本所)

共済部門

- 山形県表彰**
上野かおり (朝日支所)

信用

私たち金融
アドバイザーが
お手伝いします



共済

スマイル
サポーターが
窓口でお待ち
しております

温海支所	0235-43-3411
新余目支所	0234-43-3711
立川支所	0234-56-2133
藤島支所	0235-64-5839
三川支所	0235-66-2795
羽黒支所	0235-62-2142
櫛引支所	0235-57-2992
朝日支所	0235-53-2512
本所貯金資金課	0235-64-4927

JAバンクでは4月から貯金窓口にてiDeCoの取り扱いを開始しました。詳しくは、お近くの貯金窓口にお問い合わせ下さい。

● 60歳までの間に毎月一定の掛け金を積み立てて運用し、60歳以降に運用した資金を受け取ります。

● 積み立てた掛け金の全額が所得控除され、所得税・住民税が軽くなりますので年末調整や確定申告を行うことで所得や掛け金に応じて納めた税金が戻ってきます。

iDeCo(イデコ)とは、個人型確定拠出年金のことです。老後資金を自分で作るための税制優遇を味方につけた制度です。

老後資金ならiDeCoがお得と聞きました。メリットを教えてください。

はい、個人型確定拠出年金は、老後資金を自分で作るための税制優遇を味方につけた制度です。

わんぱく夢冒険で春休みの楽しい思い出づくり!

当JA金融商品「わんぱく夢冒険」を利用し当JA管内の小学5年生22名が、3月21~23日にかけて、東京ディズニーリゾートや都内の観光地へ旅行に行ってきました。この日を心待ちにしていた子どもたちは、お友達とたくさんの思い出をつくりました。



集まれ! わんぱくキッズ!

押切小学校 菅原 未羽
私は、今回参加して大切だと分かったことがあります。一つ目は、協力です。一日目のディズニーシーでは、マップを見ても土地が広くてよく分かりませんでした。でも、メンバーと協力しながら自分たちの乗りたい物に乗ることができました。二日目も同じく行動することができました。そして、一番思い出に残ったのは、東京ディズニーランドです。夜になると、日中とはまた別の景色になり、シンデレラ城などがライトアップされ、とっても幻想的でした。私は、この三日間でステキな思い出を作ることができました。そして、今回の旅で学んだことは、これからの生活に活かしていきたいです。

瘦前小学校 小野寺 星紅
わんぱく夢冒険の一日目は、ディズニーシーに行きました。ジェットコースターなどに乗ったことがなくて、乗れるかなと思っていただけに乗れませんでした。タワーオブテラーに乗って、その写真を買って、自分だけが横を向いていて、びっくりました。一日目は、一つしか乗り物に乗れませんでした。でも、たくさんの景色を見られたのでよかったです。二日目は、ディズニーランドに行きました。いっぱい買って、持ち物が増えて大変でした。だけど、家族やいとこのおみやげなどをいっぱい買えました。乗り物に二つ乗れました。ジェットコースターに乗ってちょっとこわかったけど、乗れてうれしかったし、おもしろかったので、いい経験ができました。三日目の日本科学未来館とNHKスタジオパーク、上野動物園もとてもおもしろくて、楽しかったです。また、もう一度行きたいです。

できることからやってみよう
明日は今日より多くの「笑顔」を!

4月の利用者様活動紹介

お花見・おやつ作り・お楽しみレクリエーション

活動詳細は当JAホームページ!

今できないことができるように、できることが維持・向上できるように
専門スタッフと一緒に挑戦してみませんか!

介護のお問い合わせ 福祉介護支援センター (居宅介護支援<ケアマネジャー>、訪問介護<ホームヘルプ>、通所介護<デイサービス>、福祉用具レンタル・販売) 〒999-7621 鶴岡市長沼字宮前23-1 TEL0235-33-8165

い〜となう!

さくらんぼ (佐藤錦)

初夏の果実の女王さくらんぼ。中でも人気No.1の佐藤錦は、爽やかでみずみずしい食感と、絶妙な甘さが特徴です。思う存分お楽しみください!

価格 佐藤錦 (手詰め) 500g 3,800円(税込)
佐藤錦 (バラ) 1kg 4,900円(税込)

*送料別 2箱まで。全国一律950円クール便。
取扱期間 6月中旬～7月初旬まで
※取扱期間は天候により、前後する場合がございます。

菌床しいたけ

低カロリーで栄養価が高く、生活習慣病予防に効果があるしいたけ。調理前に傘の裏側を天日干し(1時間前後)することによってうまみが増し、カルシウムの吸収を高めます。

価格 1パック100g 6玉 130円(税込)
1パック200g 8玉 250円(税込)

*送料別
取扱期間 通年

JA特産品で鶴岡・田川チームを激励

第64回山形県縦断駅伝大会に出場する鶴岡・田川チームへ「ブナの水音」と「山形代表りんごジュース」を贈呈した。当JA職員の吉泉亘さん(共済部事故相談課)が18年連続の出場を果たす。第8区とアンカーとなる第29区の出走予定で「チームの戦力も整っており、前回より上位を目指し頑張りたい」と力強く意気込みを語った。

令和元年度「農業経営実践講座」受講生募集

開講式・講演会、現地視察

日時 開講式：令和元年5月30日(木) 午後1時30分～午後2時15分
終了後：講演会、現地視察

場所 開講式、講演会：三川町公民館多目的ホール (三川町大字横山字西田52-1)
現地視察：JA全農山形 園芸産地拡大実証研修農場 (三川町大字横山字袖東18-2)

開講期間 令和元年5月～12月
各コース3～7回(原則として平日の日中に開講)

対象者 新規就農者、就農希望者並びに管内の農業者
各コース10人程度

講座内容 ①稲作基礎コース ②野菜基礎コース
③花き基礎コース ④畜産基礎コース
⑤農産加工基礎コース ⑥複式簿記コース
※2コースまで重複受講が可能です

受講料 無料(コースによっては実費をいただく場合があります)

申込期限 令和元年5月23日(木)まで

申込・問合せ 庄内総合支庁農業技術普及課 担当 鈴木または岸まで。
TEL: 0235-64-2103 FAX: 0235-64-2104

おいしい旬がいっぱい!

JAタウン www.ja-town.com

全国の農畜産物・名産品をお取り寄せ! 全農が運営する産地直送通販のJAタウンでは、JA庄内たがわの旬な農産物や加工品をご購入頂けます。ぜひご賞味下さい。



俳句

特は特選、添は添削

鶴岡市本郷 小野寺一郎

特 棚田早 水音の春と なりにけり
添 春めきて 子等公園に にきはしき
添 公園や 子等のにぎあう 春の声

鶴岡市みどり町 五十風徳美

〔評〕雪の消えた公園に再び子供たちの賑やかな声が戻ってきたのである。季語を春めくに変えることで子供たちの開放感が表現できる。

JA職員におけるクール・ビズ(夏の軽装)取組みのお知らせ

JA 役職員のクール・ビズ(夏の軽装)を5月7日(火)から9月30日(月)まで実施致します。昨年に引き続き、全国的な節電対応の機運の高まりや国の取り組み状況を踏まえ、実施することと致しました。原則としてノーネクタイ、ノー上着とし、会議・出張・作業等並びに気温の状況に合わせ、適宜適切な服装で対応いたします。組合員の皆様からご理解を賜りますようお願い致します。

5月のイベント予定

5/18日・19日 **ポイント5倍 さなぶりフェア**
孟宗・山菜特売予定

5/25日・26日 **ポイント2倍 山菜まつり**
山菜特売予定

5/19日 **イタドリを使った郷土料理**
講師：渡部順子さん
場所：産直店内 13時30分から
持ち物：三角巾、エプロン
募集人数：先着15名(締め切りは5月15日(木)まで)
受講料：1,000円(受講料は当日徴収いたします)

JAカードで
お買い上げの方は **請求時に5%割引!**

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています!

産直 んめ農マルシェ 4月から9月までの間、下記の通りとなります。
営業時間：9:00～18:00
搬入時間：開店前が7:00～8:30
追加搬入が9:30～15:00
TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 残品の引取り：当日引取りが18:00～18:30
E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp 翌日引取りが7:00～8:30

開業3周年 **北海道新幹線**で行くロマンの街 **函館**と

2008年(札幌・洞爺湖)開業以来、一度は訪れたい! 岩見沢駅リゾートホテル **ザウインザーホテル洞爺**
～改元記念・非日常と高級感あふれる時間を過ごす3日間の旅～

旅行実施日 **2019年 6月27日(木)出発～2泊3日**

旅行代金 **大人おひとり様 税込 148,000円** (限定12名様) ※2名1室利用

■ 宿泊施設 1日目/湯の川温泉 湯元啄木亭 2日目/洞爺湖 ザウインザーホテル洞爺
■ 利用交通機関 バス/松山観光・HKB(予定) 鉄道/JR東日本・JR北海道 航空/フジドリームエアラインズ

お申し込み・お問い合わせ先 **株式会社農協観光** 庄内営業支店
TEL0234-24-0484
〒998-0838 山形県酒田市長町2-3-8 (庄内JAビル1F)
総合旅行業務取扱管理者 松田 弘之

議案報告 平成31年4月26日(金) **理事会だより**

第1号 平成30年度事業報告等(貸借対照表、損益計算書、注記表、付属明細書等含む)及び剰余金処分案について

第2号 平成30年度下期集落座談会意見・要望に対する回答について(案)

第3号 平成30年度資産の自己査定(本査定)結果について

第4号 平成30年度貸倒引当金個別繰入について(案)

第5号 余剰金運用規程の一部改正について(案)

第6号 事務リスク管理規程の一部改定について(案)

第7号 平成29年度産米本精算の実施について(案)

第8号 平成31年度産米本精算・アスパラガス仮渡金設定について(案)

第9号 固定資産取得について(案)

第10号 株(あいとサービ)スに係る平成30年度決算報告、平成31年度役員報酬の承認について(案)

第11号 羽黒・のうきよう食品加工(有)に係る平成30年度決算報告、平成31年度事業計画及び役員報酬の承認について(案)

第12号 理事と組合員の利益相反取引の承認について(案)

以上12議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

《報告事項》

- 組合員の異動について
- 会計監査人予定者の選任結果(仮)及び監査報酬額(仮)の経過報告について
- 平成31年度役員視察研修に伴う実行委員体制について
- 平成30年度内部監査年間業務活動報告書について
- 平成30年度内部監査の品質に関する内部評価報告書について
- 平成30年度第4四半期不正・不祥事、苦情等の報告について
- 平成30年度第4四半期自主検査の実施・改善状況の報告について
- 平成30年度第4四半期事務ミスの報告について
- 平成30年度全般統制・不祥事未然防止取組みにかかる評価結果の報告について
- 平成30年度「コンプライアンス・プログラム」の取組状況について
- 平成30年度連続職場離脱の進捗状況について
- その他

心の声

令和元年にやりたいことは？

東北中央道も開通したので内陸のいろいろな土地に行ってみたいです。同じ山形県に行ったことのない場所に行き、名物や地酒を頂きたいです。

S・Nさん【櫛引】

新元号が発表され「縁起良い」の流れで11月、次男の挙式の運びとなりました。親の役目も含め、まずは子ども達の新スタートの年になります。出来ることを応援していくつもりです。

Y・Uさん【余目】

平成時代には成功しなかったダイエットです。痩せてはリバンドを繰り返し、結局30年間で10kg以上太りました。今度こそ痩せてみせます。

K・Yさん【朝日】

長年の夢であった「評を付く」ことになりました。記念すべき令和のスタートでもあり、好きな木々の成長と令和の年月を重ねながら、手をかけ四季を楽しむしたいと思います。

M・Hさん【余目】

私はアウトドア派なので友達とバーベキューやキャンプを楽しみたいと思います。

T・Iさん【櫛引】

まる やま な な か
丸山 菜七華 さん(20)
羽黒支所管内

調剤薬局事務の仕事に就きたいと思い、仙台市にある医療系の専門学校に進学しました。現在は8月の資格試験に向け、日々勉強に励んでいます。連休時は大好きな地元で友達と遊んだり、実家の猫と戯れたりしています。

6月号のテーマ「雨の日の過ごし方」

雨の日の気分転換の仕方や思い出のエピソードなどを教えてください！

【応募方法】 下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご応募ください。

- ①テーマの答え(掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号
- ③広報誌の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】 JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1
E-mail tagawa@ja-shonai.or.jp

【締め切り】 令和元年5月31日(金) 当日消印有効
※ご応募頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



今月の
プレゼント

月山ワイン
ソレイユルパン
甲州シュールリ
2名様

 庄内たがわ
ふれあい情報誌

aito May 2019
No.290

JA庄内たがわホームページ

もっけだねっと

検索



発行/庄内たがわ農業協同組合 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1

TEL:0235-64-3000 電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp

印刷/庄内農村工業農業協同組合連合会